

## 酒田駅周辺整備事業における整備計画方針（案）に関する意見募集の実施結果

### 1 概要

(1) 募 集 期 間 : 平成 27 年 12 月 8 日 (火) から平成 27 年 12 月 28 日 (月) まで

(2) 方針 (案) の閲覧方法 : ①次に掲げる施設での閲覧

・市役所旧本庁舎 1 階ロビー(A)

・市役所旧本庁舎 2 階都市デザイン課(B)

・各総合支所地域振興課(八幡支所(C)、松山総合支所(D)、平田総合支所(E))

②市のホームページ

(3) 意 見 提 出 者 : 13 名、意見総数 21 件

(4) 意見の提出方法 : 下表のとおり

提出方法	郵送	ファックス	電子 メール	各施設へ持参					合計
				ロビー(A)	都庁(B)	八幡(C)	松山(D)	平田(E)	
提出人数	0 名	2 名	6 名	2 名	2 名	0 名	0 名	1 名	13 名

(5) 提出された意見区分 : 下表のとおり

項 目	件数
(1) 施設整備に対する意見	11 件
(2) 運営方法に対する意見	2 件
(3) 施設機能に対する意見	5 件
(4) その他	3 件
合 計	21 件

## 2 整備計画方針（案）について提出された意見内容

※必要に応じて、お寄せいただいたご意見等の原文について、文意を変えないよう留意のうえ、語順の入れ替えや表現の変更により、分かりやすく書き直した部分があります。

### (1) 施設整備に対する意見（11件）

No.	ご意見	本市の考え
1	<p>駅前に図書室や展示場などのギャラリースペースを設けることで、本当に賑わうのか。計画している公共施設と同じような機能を持つ総合文化センターが間近にあるが、賑わっているか。</p>	<p>酒田市の公共施設として整備を予定している「酒田コミュニケーションポート（仮称）」は、人と人を繋ぎ、多様なコミュニケーションを創出し、様々な交流等を通じて、酒田に新しい風やパワーを生み続ける交流や連携の拠点となる施設を考えているところです。</p> <p>その中心となる「ライブラリーセンター」は、既存の図書館の概念に捉われず、多様な読書スタイルの提供やレファレンスサービス等の機能の充実を図るとともに、その充実した図書提供サービス機能や交流スペースを活用した子育て、NPO活動やビジネス等の市民生活、市民活動や観光客等の来街者を支援する取り組み等の企画・運営を行う等、人財育成や様々な人々の交流を促進できる機能や空間を持つ施設として整備してまいりたいと考えています。なお、具体的な「ライブラリーセンター」の内容については、今後策定を予定している基本計画の策定過程において市民の皆様からご意見を頂戴しながら検討を進めてまいります。</p> <p>また、この「ライブラリーセンター」については、現在、総合文化センター内に設置している図書館機能を移転することを前提に、上記のように、図書提供サービス機能を有し、知識・情報の習得はもとより、酒田市内外の人々の交流を促進することができる新しい施設として整備してまいります。</p> <p>なお、総合文化センターにつきましては、現在の生涯学習の成果発表の場、各種サークル活動の拠点等の市民の文化活動に対する支援機能を維持しながら、現在の図書館スペースを含む施設の在り方を検討してまいります。</p>
2	<p>近くに同じような施設（総合文化センターと酒田コミュニケーションポート（仮称））は2つもいない。</p>	<p>（この項目は上記の「本市の考え」欄と重複するため、ここでは記載しません。）</p>

3	<p>賑わいのある駅前にするには、例えば、子供が動けば親もついてくることから、子供の誕生から成長までをあらゆる面からサポートする施設の集合体が駅前に整備になれば、噂を聞き他市や他県から人が集まってくるのではないかと。</p>	<p>本市の子育て支援機能については、現在、中町の交流ひろばに機能を集約していることから、ご意見のあった点については、交流ひろばとの機能重複を考慮すると難しいと考えています。</p> <p>なお、今回のライブラリーセンターでは、読み聞かせや児童図書の充実等によって、子育ての場としての役割も果たしていきたいと考えております。具体的な内容については、今後の基本計画等で検討を行ってまいります。</p>
4	<p>2020年の東京オリンピック等で首都圏集中型は否めませんが、それに伴い人口減少（県外就職増）が止まりません。その様な環境で、駅周辺整備事業に莫大な予算を執行しても、費用対効果は望めないと思う。また、地方自治体も抱え込む負の遺産、箱物の維持管理費負担増が考えられるなど、マイナス要素が多いため、費用対効果を審議して下さい。</p>	<p>人口減少社会下において、まちの活力を維持し、魅力あるまちづくりを進めながら、交流や定住を促進していくことが早急に求められています。</p> <p>その中で、導入公共施設の検討にあたっては、合併特例債という有利な財源を念頭に置きながら、本市における行政課題の解決、公共施設適正化マネジメント<sup>(※1)</sup>、市民の利便性の向上、持続可能なまちづくりへの観点から、総合的に検討を行ったものであります。</p>
5	<p>駅前という利便性の富む場所に、つどいの広場（子育て支援施設）があれば、利用者親子はもちろんのこと、高齢者との交流やボランティアの参加など、様々な展開が期待できると思われれます。また、酒田コミュニケーションポート（仮称）の方針では、「子育ての場（子育て支援・乳幼児支援）」を目的とするスペースがあるようなので、是非とも常設の子育て広場の設置を要望します。</p>	<p>今回のライブラリーセンターでは、読み聞かせや児童図書の充実等によって、子育ての場としての役割も果たしていきたいと考えております。具体的な内容については、今後の基本計画等で検討を行ってまいります。</p>
6	<p>酒田には、「土門拳記念館」、「酒田市美術館」など優れた文化施設がありますが、駅前に「中島春雄（初代ゴジラのスーツアクター）記念館」の整備を要望します。</p> <p>ゴジラの人気は高く、世界中にファンがいるし、また、映画も繰り返し作られていて、情報発信の仕方次第では日本中だけではなく、世界、特にアジアや北米からも観光客が見込めます。</p>	<p>導入公共施設については、厳しい財政状況や公共施設適正化マネジメント等の観点から、新設としての「中島春雄記念館」の整備は予定しておりませんが、ライブラリーセンターの中で、いただいたご意見を参考とし、例えば本市出身の偉人や関連資料などを紹介するようなコーナーの設置の可能性等を含めて、今後、検討を行ってまいります。</p>

7	<p>駅前開発に図書館や交流スペースの整備は必要ない。</p> <p>駅前開発は、その場所だけのビルの整備だけではなく、駅や駅舎との関係が重要である。将来の新幹線延伸時に駅舎の改装があれば、駅舎と今回整備するビルを連絡通路で繋ぐことも考えておく必要があるのではないか。それにより、降雨・降雪時でも利用しやすくなる。</p>	<p>今回の「ライブラリーセンター」は、既存の図書館の概念に捉われず、多様な読書スタイルの提供やレファレンスサービス等の機能の充実を図るとともに、その充実した図書提供サービス機能や交流スペースを活用した子育て、NPO活動やビジネス等の市民生活、市民活動や観光客等の来街者を支援する取り組み等の企画・運営を行う等、人材育成や様々な人々の交流を促進できる機能や空間を持つ施設として整備してまいりたいと考えています。なお、具体的な「ライブラリーセンター」の内容については、今後策定を予定している基本計画の策定過程において市民の皆様からご意見を頂戴しながら検討を進めてまいります。</p> <p>また、駅前整備にあたり、将来的な駅舎の方向性が定まっていないうちで、連絡通路の先行整備は難しいと考えています。しかしながら、駅、駅舎の動線連携については重要と考えており、ご意見のありました降雨・降雪時対策も含めて、今後、検討を行ってまいります。</p>
8	<p>整備計画方針の内容は、空いた土地を公共施設の箱もの中心で塞いでおこうという手遊びに感じるが、現実的には資金問題や実現性などを考えると、現行の方針となることは理解するが、二次計画、三次計画を行う必要性を感じている。</p> <p>二次計画は、駅舎の新築や改装と連結して、ステーションデパートをJRと提携して清水屋の発展型として構想する案。商圈を北は秋田県由利本庄市～南は新潟県村上市、東は新庄市まで可能な駅デパートとする。</p> <p>三次計画は、青森で実施したコンパクトシティを目指して、駅近辺を市街地再開発事業で中層集合住宅整備や高齢者向け福祉施設の整備、開業医が集中入居の医療ビル整備など居住条件の良さを売りに、市民だけではなく、他市町村からも移住を望まれるような住みよいまちづくりを行う。</p>	<p>観光をはじめとして様々な分野で広域的な交流の促進が求められる中、今回の駅前整備によるまちの魅力向上で、都市としての求心力の向上に繋がればと考えております。</p> <p>商業施設の整備については、民間にお願いしていかざるを得ませんが、そういったまちづくりに資する提案がなされることを期待するところであり、事業提案者に対して市民の声として情報提供させていただきます。</p> <p>コンパクトシティを目指しての具体的事業展開については、人口減少・高齢化社会下において、その必要性を認識しておりますが、住民の機運の醸成等を踏まえながら、中長期的な今後の検討課題と考えております。</p>

9	<p>東京都武蔵境駅前にある武蔵野プレイスは魅力的であるため、一度視察し、コンセプトなど参考にしてもらいたい。</p>	<p>ご意見いただいた武蔵野プレイスをはじめ、他自治体の事例等を参考にしながら、今回、「ライブラリーセンター」を示させていただいたものです。</p> <p>今回の「ライブラリーセンター」は、既存の図書館の概念に捉われず、多様な読書スタイルの提供やレファレンスサービス等の機能の充実を図るとともに、その充実した図書提供サービス機能や交流スペースを活用した子育て、NPO活動やビジネス等の市民生活、市民活動や観光客等の来街者を支援する取り組み等の企画・運営を行う等、人材育成や様々な人々の交流を促進できる機能や空間を持つ施設として整備してまいりたいと考えています。なお、具体的な「ライブラリーセンター」の内容については、今後策定を予定している基本計画の策定過程において市民の皆様からご意見を頂戴しながら検討を進めてまいります。</p>
10	<p>駅前に湊町酒田のシンボルタワー（酒田灯台をイメージ）を整備してほしい。シンボルタワー内にイベントホールなど現在計画している施設を整備する。ただし、ライブラリーセンターは中央図書館を整備。</p> <p>シンボルタワー上に整備する展望台から見える酒田の自然（日本海・鳥海山・最上川・庄内平野など）の良さを県内外にアピールし観光客を呼び込むべきでは。</p>	<p>導入公共施設の検討にあたっては、合併特例債という有利な財源を念頭に置きながら、本市における行政課題の解決、公共施設適正化マネジメント<sup>(※1)</sup>、市民の利便性の向上、持続可能なまちづくりへ等の観点から、総合的に検討を行ったものであります。</p> <p>これ以外のご意見のあったシンボルタワー、展望台等の施設については、今後、予定している民間事業者の提案によることとなりますのでご理解願います。</p>
11	<p>12/19の市民説明会に参加したところ、新たな図書館案は人の交流を活発化するには有効な事業であると感じたものの既設図書館と差別してどのように運用するのだろうか、コストが膨らむだけではないのか、他の事業とどのように連携して地域活性化を図るのだろうかと疑問を抱いた。また周辺住民の方からは、新幹線延伸前提計画の要望や買い物難民救済等の意見が出た。今後も多様な意見や要望が出てくると思うが、ネット上に都市機能をデザインして組み合わせると、もっと応用が利くと感じた。</p>	<p>今回のライブラリーセンターは、現中央図書館の移転を前提としております。</p> <p>既存の図書館等の概念に捉われず、様々な機能の充実、連携、企画等を図り、市民や来街者の憩いの場としての賑わい創出を目指していきたいと考えております。具体的な内容については、今後の基本計画等で検討を行ってまいります。</p>

(2)運営方法に対する意見 (2件)

No.	ご意見	本市の考え
12	駅前という立地条件を最大限に活用するためには、市外からの観光客を呼び込む役割が必要である。普通の図書館では集客性に欠けるため、CCCが運営するTSUTAYA図書館の整備を要望します。また、図書館だけではなく、駅周辺全体の開発を丸ごとCCCに任せるのも一つの方法だと思います。	今回のライブラリーセンターは、既存の図書館等の概念に捉われず、多様な読書スタイルの提供やレファレンスサービス等の機能の充実を図るとともに、その充実した図書提供サービス機能や交流スペースを活用した子育て、NPO活動やビジネス等の市民生活、市民活動や観光客等の来街者を支援する取り組み等の企画・運営を行う等、人材育成や様々な人々の交流を促進できる機能や空間を持つ施設として整備を図り、市民や来街者の憩いの場としての賑わい創出を目指していきたいと考えております。具体的な内容については、今後の基本計画等で検討を行ってまいります。
13	デジタルクリエイターと地域コーディネーターの交流する場を設けて街づくり（学びの場・子育ての場・交流の場・情報発信の場）を進化させると共に、ネット利用者をサポートするシルバーナビゲーターを育成配置しながら、ネット社会に公益学を組み込んで運用できるしくみづくりに取り組めば、もっと酒田独自のモデル拠点になるのではないかと。	どのようなサービスや企画を展開していくかについては、いただいたご意見も参考としながら、今後、検討を行ってまいります。

(3)施設機能に対する意見 (5件)

No.	ご意見	本市の考え
14	旧ジャスコ跡地の暫定駐車場は大変便利です。現在は、公共インフラの不足により、個人の乗用車が生活の足になっていて、これからも乗用車が生活の主流になっていくと思われます。その割に駐車場は少ないし、駐車場があっても有料ですので、旧ジャスコ跡地にあるような無料駐車場を市内各所に整備した方が利便性の向上に繋がると思っています。	導入公共施設として、駅周辺への不特定利用者用の駐車場の整備について示させていただきました。駐車料金（無料・有料）については、今後、維持管理費等も踏まえ、検討してまいります。 なお、市内各所への無料駐車場整備については、ご意見として伺わせていただきます。
15	現在の暫定駐車場をととても気に入っている。皆さんいつもきちんと駐車していて素晴らしいと思う。 新庄駅の駐車場がうらやましい。	

16	<p>整備するビルには、一般利用客の駐車場、みどりの窓口、ANA 航空券発売所、高速バス乗車券発売所、連絡船とびしま丸の乗車券発売所、観光物産店、駅前交番があれば、駅前ビルとして利用しやすい。利用客待合スペースに大型パネルで各交通機関の時刻表や運行情報等の表示も整備し、一般客の対応も考える。また、スペースに余裕があれば、コンビニやファストフード店、駅を多く利用している高校生の自転車置き場もあった方が良い。</p>	<p>交通結節点である駅前地区において、バスベイ、観光情報センター、駐車場の整備と合わせて、どのようなサービスを提供していくかについては、いただいたご意見も参考としながら、今後、検討を行ってまいります。</p>
17	<p>東京から遠い宮崎県が無償でオフィスを提供して、東京の IT 会社が進出していることを知った。酒田駅前でも、公共施設等に同様な IT 会社等は無償の 2 フロアを設けるなどし、誘致してはいかがか。日本海総合病院や慶應大学先端研究所があることを生かして、医薬品会社の研究所を誘致してはいかがか。東京の花王の研究所も普通のビルです。山形県朝日町や徳島県で空き家を安く貸し出して、東京の IT 会社を誘致しています。</p>	<p>企業誘致については、商工観光部を中心に積極的に取り組んでいるところであります。いただいたご意見も参考としながら、引き続き、企業誘致を進めてまいりたいと考えております。</p> <p>なお、駅前整備では、酒田コミュニケーションポート（仮称）での様々な交流を介した新しい産業の芽の創出を図れればと期待するところであります。</p>
18	<p>（武蔵野プレイスのように）若い人達に気軽に立ち寄ってもらう工夫の一つとして、調理師専門学校の出店はできないか。</p>	<p>今回整備を計画している「ライブラリーセンター」については、人と人を繋ぎ、多様なコミュニケーションを創出するため、カフェや憩いの場等の施設整備としてまいりたいと考えております。</p> <p>なお、若い人達を含む市民等の交流支援等の「ライブラリーセンター」の具体的な内容については、今後策定を予定している基本計画の策定過程において、市民の皆様からもご意見を頂戴しながら検討を進めてまいります。</p>

(4)その他 (3 件)

No.	ご意見	本市の考え
19	<p>ライブラリーセンターは中央図書館の移転を計画していますが、市立資料館をライブラリーセンターに隣接して整備してもらいたい。現在の資料館は駐車場が狭く、出入りが困難であることから、市民及び他都市からお越しの方々にも迷惑をかけていま</p>	<p>導入公共施設について、厳しい財政状況等から、ライブラリーセンターと新資料館を駅前に整備することは考えておりません。</p> <p>なお、市立資料館の駐車場に関するご意見については、必要に応じた駐車場対策を別途検討する必要があると考えております。</p>

	す。また、駅前への資料館の整備が難しいようであれば、移転した中央図書館の空きスペースに資料館を移転させることを要望します。	また、中央図書館移転後の跡地利用についても、別途検討を行ってまいります。
20	駅前に集まった観光客などを、いかに市内各所に案内できるかが重要である。例えば、市内循環バスを観光客には無料するなど。例えば、山居倉庫、海鮮市場、飯森山、市内各所のラーメン屋などの移動を無料にする。	駅前を起点にした街なかへの回遊性向上については、今回の駅周辺地区まちづくりの基本理念の一つとしているところです。具体的な内容については、いただいたご意見も参考としながら、今後、検討を行ってまいります。
21	山形新幹線延伸を想定しているのであれば、名称も庄内延伸ではなく庄内・最上西部延伸にしては如何か。県知事も庄内延伸だけでは山形新幹線の延伸を行わないだろうから、庄内・最上西部延伸にすることで山形県北部の発展に貢献することをアピールでき、山形新幹線の延伸の有意義性を示すことができる。	「山形新幹線庄内延伸」という名称は、これまで関係機関への要望活動、庄内地域や最上地域の自治体との意見交換や延伸運動、講演会等において用いております。酒田市自治会連合会連絡協議会を中心に行われた庄内延伸早期実現の署名活動でもこの名称を用いており、広く浸透し、定着しているものと考えております。関係市町村との連携を更に図りながら、引き続き山形新幹線庄内延伸の実現に向けて取り組んでまいりますので、ご理解をお願いいたします。

#### ※1 公共施設適正化マネジメント

平成27年3月に本市では、酒田市公共施設適正化基本計画を策定し、公共施設適正化マネジメントの基本方針を定めております。その中で、i 量的マネジメント（①施設の複合化・多機能化、②施設の統廃合、③新設の抑制）、ii 質的マネジメント（①耐震性の確保、防災力の向上、②ひとや環境にやさしい公共施設の実現、③機能性・利便性の確保・向上）、iii 財政的マネジメント（①予防保全による施設の長寿命化、②公民連携等による経費の抑制、③施設運営・運営の継続的な見直し）の3原則を定めている。